

糸編みこみの技法

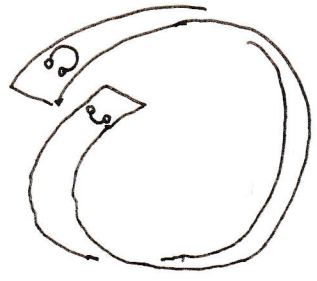
立体化 さまざまな方法があるが、わかりやすいのをひとつだけ示す。

紙を立体的な形にして、接着したい所を
あみこみで接合する方法

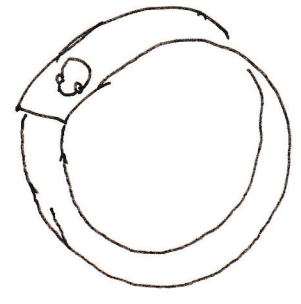
例



↓ まるめる。そして
接合する所に、糸編み
のための切りこみを
入れる。



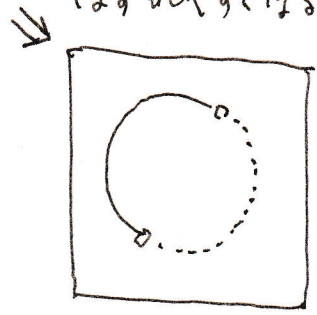
⇒
切りこみ部分
をあみこみ



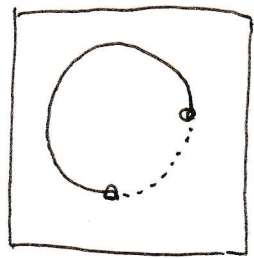
甲輪ができた

紙を2枚以上にして、作りたい形の接合部分を糸編みこみで
接合すると、自由に形を組み立ててゆける

※ はずれにくいあみ方。
立体を作るときなどのとき、2枚の糸が
はずれやすくなるので、はずれにくくするための方法の例



この形だと、
矢印の方向に
押すか引くかすると
はずれやすい



はずれにくい

